

「先端ビジネスロープログラム講演会」

AI が社会の隅々に影響を与えつつあるなか、法と最先端のテクノロジーの接点も増えています。リーガルテックはいまどのように活用されているのか？ 法と法律家のあり方はどのように変わっていくのか？ 法学の研究や教育はどのように対応すればよいのか？

トムソン・ロイター株式会社の共催で、最前線で活動する実務家・研究者の方をお招きして、講演会を開催します。奮ってご参加下さい。

ご挨拶



Thomson Reuters is deeply honored to co-sponsor this very meaningful event with the Advanced Business Law Program of the University of Tokyo. As the market leading IT services provider in the Japan legal industry, we have envisioned to hold this seminar for the legal research, practice and business industry in Japan, designed to recognize and provide insights on the past, present, and future of legal technology in this era of digital transformation. We are thrilled to take part in opening this dialogue with the University of Tokyo and we very much look forward to contributing to the growth and innovation of legal education and legal profession in Japan.

Young Sun Bang

President & Representative Director, Thomson Reuters KK

日 時：2024 年 3 月 7 日（木）17:00～18:45
題 目：生成 AI の特徴と法律業務への活用
～ChatGPT を連携した研究成果もご紹介～

講 師：山本 俊 氏

講師紹介：弁護士法人 GVA 法律事務所 代表弁護士
GVA TECH 株式会社 代表取締役 CEO

岡山大学法学部、山梨学院大学法科大学院卒業。鳥飼総合法律事務所を経て、2012 年に GVA 法律事務所、2017 年に GVA TECH 株式会社を設立。著書に『人工知能とこれからの仕事～法律業務 AI 開発記（カナリアコミュニケーションズ・2021）』がある。

講演概要：本講演では、昨年からあらゆる業界・職種で活用が期待されている新しい技術である生成 AI の法律業務への活用についてお話しします。生成 AI は法律業務に大きな影響を与えると一般的に語られていますが、そのためには生成 AI は従来の AI と何が異なり何が特徴的であるのかの把握、また改めて法律業務の特徴は何なのかという点にも向き合うべきです。この点について生成 AI が法律業務でうまく活用できるための条件やどのような点を意識して活用すべきかという点について具体的な ChatGPT を連携した研究成果も交えて検討します。

<参加申込方法>

当日はオンライン形式（Zoom ウェビナーを利用）で開催します。登録料は無料です。

参加ご希望の方は、3 月 7 日（木）10 時までに、右の QR コードもしくは

<https://forms.gle/KuTGQrQikSHNRNym7> からお申し込みください。

URL 等ご案内は、参加登録後、ご登録いただいたメールアドレスにお送りいたします。



【主 催】東京大学大学院法学政治学研究科先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム
【共 催】トムソン・ロイター株式会社

問い合わせ先：先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム事務局
ablp@j.u-tokyo.ac.jp